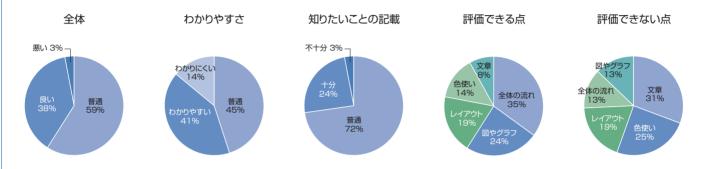
「社会・環境報告書2005」アンケートについて

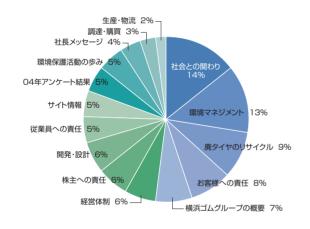
昨年発行の「社会・環境報告書2005」のアンケート調査で、29名の読者の皆さまから回答を頂きました。 下記に主な内容と寄せられた声をご紹介します。2006年版の改善に当たって、皆さまの声を活用させて頂きました。 ご協力ありがとうございました。

「社会・環境報告書2005」アンケート結果 アンケート総数: 29名

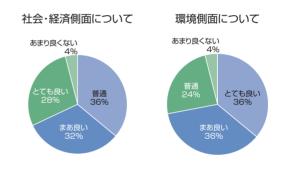
(1)報告書のご感想



(2)報告書で関心を持った項目



(3)横浜ゴムの取り組みへの評価



(4)主なご意見とご要望

- 専門用語が多い。色々な人が読むので、やさしい内容にしてほしい。
- 近隣住民からみた横浜ゴムの印象を掲載してほしい。
- タイヤ以外の製品のリサイクル状況が知りたい。
- 有害物質含有製品の廃棄の仕方を記載してほしい。
- 文章量が多い、文字が小さく読みづらい。

アンケート結果を踏まえた2006年度版の改善点

(1)報告書のご感想

「全体」、「わかりやすさ」、「知りたいことの記載」については、「普通」、「良い」、「わかりやすい」など肯定的なご意見を頂きました。一方「評価できない点」として、「文章」、「色使い」、「レイアウト」などについてご指摘を受けました。

改善点: 文章は簡潔で短くし、文章量全体の削減を図りました。色使いも各セクションごとで基調となる色を変え、過剰な色彩を抑えるようにしました。また極力1テーマの情報がページをまたがらないように編集し、見やすいレイアウトを心掛けました。

(2)報告書で関心を持った項目

関心が高かったのは「社会との関わり」、「環境マネジメント」などで、逆に関心が低かったのは「生産・物流」、「調達・購買」などでした。

改善点:関心の高かった項目についてはさらに充実を図りました。例えば社会性に関する情報については、写真点数を増やすと共に大きく使用しました。また関心の低かった項目については、文章量を減らしグラフを増やすことで、読みやすくする工夫を行いました。

(3)横浜ゴムの取り組みへの評価

「環境側面」は「とても良い」との声が多かったのに対し、「社会・経済側面」は「普通」の声が多数を占めました。

改善点:「社会·経済側面」の情報を整理し、内容充実を目指しました。

(4)主なご意見とご要望

ご要望には可能な限りお応えするよう心掛けました。